

法人（事業所）理念		一人ひとりの子どもの個性を尊重し、個別の成長と集団での適応をともに育む。地域の中で支援を必要とする子どもとご家庭に寄り添い、安心と健やかな発達を支える。		
支援方針		専門職（保育士・作業療法士等）による専門的かつきめ細やかな個別支援と、集団生活への適応を促す包括的なプログラムを提供する。5領域（健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性）の視点から、お子様の成長段階に応じた最適なサポートを行う。		
営業時間		9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり （なし）
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・ 健康の維持・増進と基本的生活習慣の定着（視覚的なスケジュールカードを用いた登所から帰宅までのルーティン形成） ・ 日常動作の自立支援（着替え、排泄、手洗い・うがい、食事のマナー等の個別練習） ・ 健康管理と安全教育（自分の体調や『痛い』『疲れた』等の発信、交通ルール・危険回避の習得、定期的な避難訓練の実施）		
	運動・感覚	・ 粗大運動・体幹トレーニング（ブランコ、トランポリン、平均台、バランスボール等を活用した姿勢保持と身体協応動作の向上） ・ 微細運動・手指の操作（粘土・砂・水遊び等の触覚刺激、ハサミやスプーン等の道具操作、指先の器用さを育む個別課題） ・ 感覚統合と自己調整（前庭覚・固有受容覚への刺激を通じて、感覚の過敏・鈍麻や行動の調整力を育む）		
	認知・行動	・ 認知機能・思考力の強化（パズル、図形・概念学習、間違い探し、仲間分け等の段階的な個別アプローチ） ・ 自己統制・ルール理解（順番待ち、ルールのあるゲーム『すごろく・カルタ』等を通じた衝動性のコントロールと集中力の維持） ・ 問題解決・選択支援（選択肢から自分で選ぶ練習、困ったときの解決策を考える選択ゲーム）		
	言語 コミュニケーション	・ 語彙拡充と理解促進（絵本の読み聞かせ、ピクチャーカード、実物を交えた丁寧な声かけ） ・ 代替コミュニケーションの活用（発話が困難なお子様へのPECS・視覚カード・ジェスチャー等の導入） ・ やりとり・意思表示の育成（挨拶、お願い・謝罪の表現、少人数での日常会話やロールプレイング）		
	人間関係 社会性	・ 他者意識と集団適応（少人数グループでの協力遊び、玩具の貸し借り、順番・交代のルール習得） ・ 感情の認識と表現（感情カードを用いた『うれしい』『いやだ』の共有、相手の気持ちへの気付きを促す関わり） ・ 園生活・社会参加への移行（こゆるぎ幼稚園等の集団環境との連携、行事体験、地域社会での関わり）		
家族支援		・ 定期的な面談・カンファレンス（対面での情報共有、家庭での関わり方に関する適切なアドバイス） ・ 保護者の悩み相談・精神的ケア（育児不安や困り感に寄り添う無料相談体制、レスパイト支援） ・ ペアレント・トレーニング等の情報提供（発達特性への理解を深める情報や家庭療育の工夫の共有）	移行支援	・ 幼稚園・保育所・学校等との連携（地域の保育・教育機関との丁寧な情報共有） ・ スムーズな就学・移行サポート（個別支援計画等の引き継ぎ、併用利用やクラス適応へのサポート） ・ 就学相談・関係機関への同行支援
地域支援・地域連携		・ 小田原市子ども若者支援課（はーもにい）等の関係行政機関との密接な連携 ・ 児童発達支援事業所連絡会への参加、地域内の他事業所・幼稚園とのネットワーク構築および見学会の開催 ・ 地域社会資源の活用とインクルージョンの推進	職員の質の向上	・ 児童発達支援管理責任者、保育士、作業療法士等による多職種カンファレンス・ケース会議の定例開催 ・ 各種内部研修の実施（権利擁護、虐待防止、身体拘束適正化、BCP、安全管理・感染症対策など） ・ 県・市・関係団体が主催する外部研修への積極的な参加と資質向上
主な行事等		・ 季節の行事（七夕、ハロウィン、クリスマス、節分、ひなまつりなど） ・ 毎月の行事（お誕生会など） ・ 保護者参加・連携イベント（保護者参観・懇談会など）		